



平成30年度が終わります。市町村教育委員会や小中学校の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。引き続き、来年度もよろしくお願いたします。30年度を終了するにあたり、スタッフよりご挨拶をいたします。

## ありがとう

### 生涯学習課長 青柳 信雄

それぞれの市町村で活躍されている皆さんとの出会いは、私にとって大きな宝物になっています。「持続可能な地域づくり」と「地域が一丸となって子どもを育てること」・・・この2つのことをさらに充実できたらと考えていますので、引き続き知恵を出し合っていきましょう。今後とも、よろしくお願いいたします。

### 社会教育担当 中島 章

コミュニティスクールの推進、公民館活動や社会教育委員活動等に、みなさんとともに取り組みました。複雑化・多様化し、大きく変化してきている世の中だからこそ、地域の力が必要です。全ての人々の、明日の「笑顔」をつくるために、「思い」や「ビジョン」の共有を大事にした地域づくりをしていきましょう。

### 社会人権教育担当 松井 秀文

子どもどうし、大人どうし、子どもと大人など、地域の方々がつながりあい、学び合う素敵な姿に、今年もたくさん出会わせていただきました。ありがとうございました。「人」が大切にされる地域づくり」に向けて、来年度も全力でお手伝いをさせていただきます。呼んでください。よろこんで伺います。

### 生涯スポーツ振興担当 宮田 宗人

改めて事業報告書を読ませていただき、「いろんな方に」「交流の場として」「ニーズに」「息抜きに」等々…、皆さんの思い・願いが随所から伝わってきて、本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。それと同時に、私も同じ思いで頑張らせていただきたいという思いを新たにしました。1年間、ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

## 1 よりよい地域学校協働活動を進めるために

### ○ボランティアの方の部屋(ボランティアルーム)を設置してみませんか？

各学校では、児童生徒数の減少によって空き教室があることと思います。この空き教室を活用してボランティアの方の部屋(ボランティアルーム)を設置してみませんか。ボランティアルームは、ボランティアの皆さんの休憩の場、荷物置き場だけでなく、学校とボランティアの皆さんの打合せの場、情報交換の場でもあります。

休み時間にボランティアルームを子どもたちに開放している学校があります。子どもたちは、ボランティアルームにやってきて、ボランティアの皆さんや友だちと思う存分遊んでいます。親や先生とは違う大人が、共に遊び、共に楽しんでくれる・・・子どもたちにとってもボランティアの皆さんにとっても大切な時間になっています。

### ○子どもたちとのかかわりを楽しんでみませんか？

地域の方から、「保護者が学校に協力しないのに、何で俺たちが協力しなくちゃならないんだ」というお話を聞きます。もちろんPTAの皆さんにも協力していただきますが、下の理由から地域の方々に学校と一緒に子どもたちを育ててほしいのです。

- ① 子どもたちにとっては、保護者でも先生でもない「ナナメの関係」の大人のかかわりが必要
- ② 地域で大人とかかわって育った子は、地域に戻ろうとする傾向が高いと言われています。地域に愛着をもてる子どもを育てるため、持続可能な地域づくりに向けて、子どもたちとのかかわりを楽しんでみませんか。



## 2 運営委員会(学校運営協議会)が充実してくると……

### ○地域の方と生活科や総合的な学習などのカリキュラムと一緒に考える

子どもと地域の方が直接かかわる前段階のカリキュラム作成の段階から、地域の方との協働をスタートさせている学校があります。何をめざすのかをお互いに共有し、子どもたちの「深い学び」に向けて、「どのような人に」「どのような場面で」「どんな」役割を担ってもらおうのかを明確にしていきました。地域に愛着をもつことを単元の目標に据えた学習では、子どもたちが調べてきたことを価値付けしてもらったり、地域の方に学習の成果を認めてもらったりして、地域への誇りをもつことができました。

### ○「社会に開かれた教育課程」を実現する

育てたい子ども像や目標、ビジョン、学校のグランドデザイン等を学校と地域が共有すると、それぞれの役割が明確になり、子どもたちを地域ぐるみで育てる機運が高まります。また、学校で行っている学習活動等(教育課程)の理解と共有が進んでいきます。

例えば、小中学生と地域の方が一緒に危険箇所マップを作る、小中学生と大人が一緒になって地域のためにできることを考える等、地域づくりに子どもたちが参画する協働活動が充実していきます。これらの活動は、社会に開かれた教育課程であり、学校は「チーム学校」として教職員に加えて多様な背景を有する人材を学校の中に巻き込んで、教育力、組織力を高めていく視点が大切になるのです。